

洗足学園小学校の出前授業

1. 日時 2025年12月10日(水) 2時間目と3時間目(10:00~11:45)
2. 受講生 3年生2クラス
3. 授業の内容 講義: 地球温暖化で何が起きているか
 - 温暖化の原因(二酸化炭素の温室効果)
 - 発電と二酸化炭素の関係(火力発電)
 - 実験: 二酸化炭素の温室効果の確認
 - 体験: 手回し発電機による発電体験、照明器具による消費電力の違いなど4種類の体験をしてもらいます。

赤いカーペットが敷かれたとてもきれいな講堂で授業をさせて頂きました。

主に5年生を想定した授業内容なので、「3年生で大丈夫かな」とちょっと心配でしたが、皆さんよく勉強していて熱心に講義を聞いてくれました。心配は杞憂に終わりました。

写真-1は講義の後の質問の時間の風景です。たくさん質問があって授業時間が足りなくなるくらいでした。「なぜ太陽光発電は広がらないのですか?」、「これから期待される新しい発電方法は何ですか?」など難しい質問もあり冷や汗をかかされました。

写真-2は体験で使う実験器具の一つで手回し発電機で豆電球を点灯させ、豆電球が1個の場合2個の場合、3個の場合で発電機を回す力の違いを実感してもらう器具です。

写真-3はこの器具を使って子どもたちが豆電球を点灯させている後ろ姿です。
皆さんとても楽しそうでした。
その他の3つの体験も大好評でした。

<写真-1>



<写真-2>



<写真-3>



後日集計したアンケート結果でも8割近くの子どもたちから「よく分かった」という感想を頂きました。頼もしい3年生たちでした。